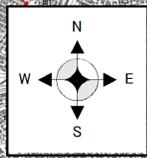
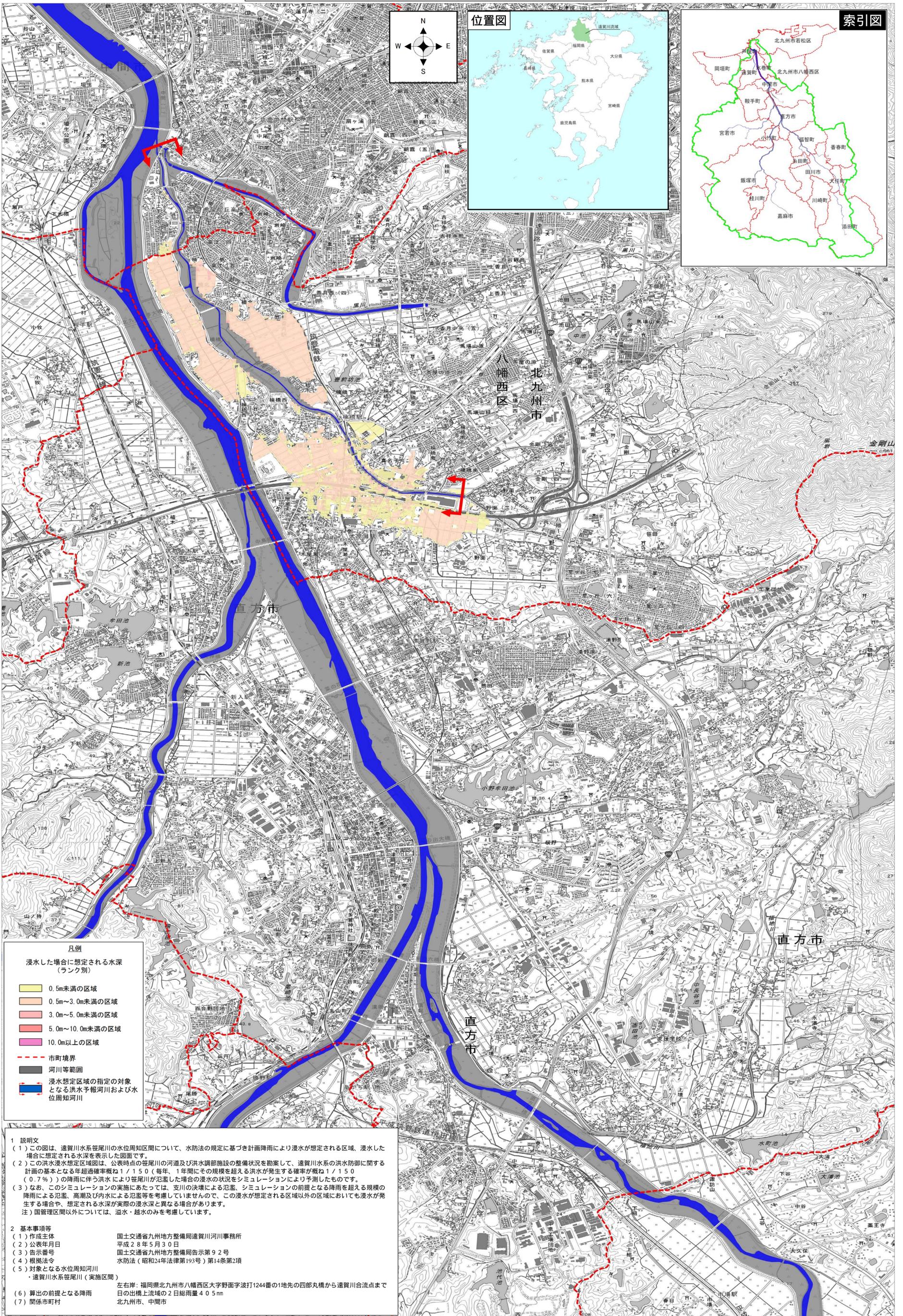


# 遠賀川水系笹尾川洪水浸水想定区域図(計画規模)



**凡例**

浸水した場合に想定される水深  
(ランク別)

<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:yellow; border:1px solid black;"></span>	0.5m未満の区域
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:orange; border:1px solid black;"></span>	0.5m~3.0m未満の区域
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:lightcoral; border:1px solid black;"></span>	3.0m~5.0m未満の区域
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:lightpink; border:1px solid black;"></span>	5.0m~10.0m未満の区域
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:lightcoral; border:1px solid black;"></span>	10.0m以上の区域
<span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:1px dashed red;"></span>	市町境界
<span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:1px solid black;"></span>	河川等範囲
<span style="display:inline-block; width:15px; border-bottom:1px solid blue;"></span>	浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川

**1 説明文**

(1) この図は、遠賀川水系笹尾川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の笹尾川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、遠賀川水系の洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率概ね1/150(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が概ね1/150(0.7%))の降雨に伴う洪水により笹尾川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

注) 国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しています。

**2 基本事項等**

(1) 作成主体	国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所
(2) 公表年月日	平成28年5月30日
(3) 告示番号	国土交通省九州地方整備局告示第92号
(4) 根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
(5) 対象となる水位周知河川	遠賀川水系笹尾川(実施区間)
(6) 算出の前提となる降雨	左右岸:福岡県北九州市八幡西区大字野面字波打1244番の1地先の四部丸橋から遠賀川合流点までの出橋上流域の2日総雨量40.5mm
(7) 関係市町村	北九州市、中間市

